お昼の放送の時間です

乗松葉子作　宮尾和孝絵　ポプラ社

あたし、若松かえで四年生。ずっとあこがれていた放送委員になれたのに、お昼の放送のペアになったのは、おチビできいきいうるさいこうへいだ。ひとりで勝手に放送内容を決めちゃうし、へんな曲は流すし、おしゃれな放送なんてぜんぜんできない。でもなぜか、みんなにはウケてしまう。先生には夫婦まんざいなんていわれて、じょうだんじゃない！

そんなこうへいにも、あたしの知らない思いがあったんだよね。

タイプのちがうふたりがお昼の放送を通してわかりあっていく物語。